

# 校長室だより

大阪市立住吉第一中学校  
令和2年11月発行

## 新校舎が完成！

平成三〇年十一月に仮設校舎（プレハブ校舎）の建設が始まり、約二年の歳月を経て、この度、新校舎が完成しました。令和二年十月二九日に鍵の引き渡しを受けて十月三〇日から新校舎への引っ越し作業をすすめ、十一月四日（水）から新校舎での教育活動がスタートしました。

生徒の皆さん、新たな気持ちで日々の学習活動により一層励んで欲しいと思います。また、学校の施設や設備を「大切に使おう」という気持ちをこれまで以上に抱いてください。その気持ちを育むことは、将来の皆さんの生活にきっといい影響をもたらしてくれます。優しい気持ちが育まれます。

十二月に仮設校舎の解体工事が始まる予定です。外壁のコンクリート塀を柵に切り替える工事も続きます。工事が行われている近辺には絶対に立ち入らないでください。仮設校舎の解体工事が終わって、運動場の整備が終わるのは、令和三年の二月を過ぎると思われます。広い運動場になるのを楽しみにしてください。



## 自分のこと、将来のこと、本当によく考えています

3年生の面接（グループ面接）を11月9日（月）から行っています。①進路先でやってみたいことや取り組んでみたいこと、②中学校生活で1番思い出に残っていることや印象深いこととその理由、③自己の一番いいところ等の3点について質問しています。

新型コロナウイルス感染症により、例年とは違う状況の中で、特に、3年生にとっては自分たちの思うようにいかないことがあります。でも、各自の回答を聞かせてもらうと、そのような状況にあっても、自分自身を見つめて将来のことをしっかりとと考えていることに感心しました。また、学校行事（修学旅行・運動会・文化祭・職場体験など）や部活動などを通して、仲間とのつながりを大切にして日々の学校生活を送っていること、その中で学び、成長できていることを自分の言葉と表情・表現で伝えてくれています。本当に頼もしい限りです。面接を通して、私も心からエールを送っていきます。